



図書館教育部
No.01

いつもいっしょ、本といっしょ。



2014・第56回こどもの読書週間
4/23～5/12

「こどもの読書週間」について

子どもたちにもっと本を、子どもたちにもっと本を読む場所をとの願いから、「こどもの読書週間」は

1959年（昭和34年）に誕生しました。もともとは、5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間（5月1日～14日）でしたが、子どもの読書への関心の高まりを受けて、「子ども読書年」である2000年より現在の4月23日（世界本の日・子ども読書の日）～5月12日に期間を延長しました。開始当時より、図書館・書店・学校を中心に、子どもたちに本を手渡すさまざまな行事が行われてきました。

幼少のときから書物に親しみ、読書の喜びや楽しみを知り、ものごとを正しく判断する力をつけておくことが、子どもたちにとってどんなに大切なことか……。子どもに読書を勧めるだけでなく、大人にとっても子どもの読書の大切さを考えるとき、それが「こどもの読書週間」です。



子ども読書の日

〈公益社団法人 読書推進運動協議会ホームページより〉

貸し出しが始まりました

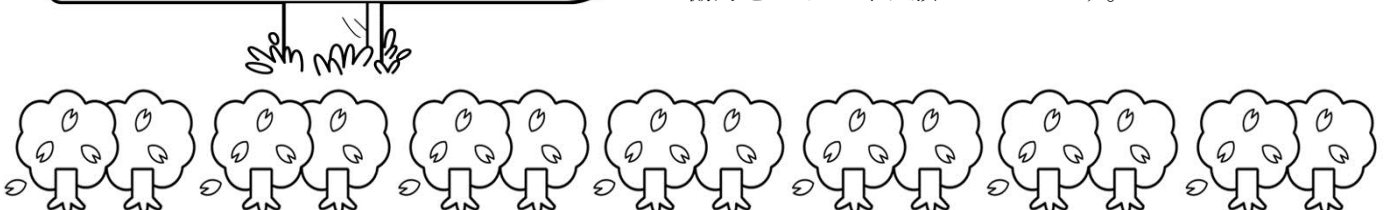
利用案内

- 貸出冊数 * 3冊
* 夏休み・冬休みは冊数が変わります。
- 貸出期間 * 1週間
* 夏休み・冬休みは特別の期間になります。

妙高小学校には読書目標があります。

1・2・3年生は学期ごとに20冊、年間60冊。
4・5・6年生は学期ごとに10冊、年間30冊です。個人貸し出しはご家庭に持ち帰りますので、お子さんがどのような本を読んでいるか、ぜひ、ご覧ください。

4週間返却が遅れたときは返却を促すお知らせを子どもたちに渡しています。子どもたちの読書活動にご協力をよろしく願いいたします。



第42回新潟県課題図書読書感想文コンクールについて

今年度の課題図書が決定しました。購入申込書を各家庭に配付いたします。

購入を希望される方は4月21日（月）～23日（水）の間に封筒に代金を入れ、セロハンテープで封をして学級担任へ提出してください。本は届き次第、子どもたちに渡します。

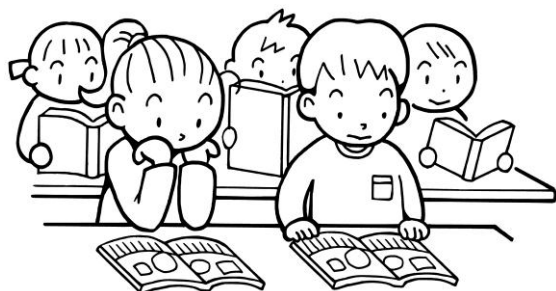
また、新潟県読書感想文コンクールも行われます。校内締め切り日は7月18日（金）です。応募者には参加賞もあります。チャレンジしてみてもはいかがでしょうか？感想文については学級担任へご相談ください。学校図書館では各一冊ずつ購入し、受け入れしました。

学年	書名	作者名	出版社	金額
1年生	おかあさんはなかないの？	平田昌広	アリス館	¥1,404
	たったひとりのともだち	原田えいせい	金の星社	¥1,512
2年生	いのちの木	ブリッタ・テッケントラップ	ポプラ社	¥1,512
	さいこうのスパイス	亀岡亜希子	PHP研究所	¥1,188
中学年	かあちゃん取扱説明書	いとうみく	童心社	¥1,296
	じいちゃんの森 森おやじは生きている	小原麻由美	PHP研究所	¥1,404
	笑顔の架け橋 佐野有美 手足のない体に生まれて	藤本美郷	校成出版社	¥1,602
高学年	ライジング父サン	くすのきしげのり	フレーベル館	¥1,404
	てのひら咲いた	別司芳子	文研出版	¥1,404
	とぶ！夢に向かって ロンドンパラリンピック陸上日本代表・ 佐藤真海物語	佐藤真海	学研	¥1,404

朝読書が始まりました

妙高市ではすべての小中学校で朝の読書活動が行われています。毎週水曜日の朝学習は「朝読書」の時間です。隔週で読み聞かせをしてもらう日と、一人読み（黙読）をする日があります。

妙高小学校では絵本を楽しむ会「ひだまり」の皆さんとアウトドア専門学校の「クローバーサークル」の皆さんから読み聞かせをしていただいています。



昨年度は朝読書に32回、読書週間のイベント「おはなしひろば」と6年生への「6年生を送る読書会」で読み聞かせをしていただきました。

今年度もたくさんのお話を読んでくださいます。子どもたちも楽しみにしています。

